

2025 年度 大学院 心理学研究科 博士後期課程
一般入学試験 心理学専攻
英語

試験室への持ち込み：語学冊子辞書 持ち込み可（電子辞書は不可）

【解答上の注意】 解答は別紙の解答用紙に記入すること。

問題 1

以下の英文は、Pluralistic Psychotherapy に関する文献の一部である。英文を読み、各問に答えなさい。

2025 年度 大学院 心理学研究科 博士後期課程
一般入学試験 心理学専攻
英語

試験室への持ち込み：語学冊子辞書 持ち込み可（電子辞書は不可）

出典 Cooper, M., McLeod, J. (2011) Pluralistic Counselling and Psychotherapy, pp95-96.

問 1. conversation を筆者はどのように考えているかを、簡潔に述べなさい。

問 2. 筆者が示している conversation strategy を 4 つ挙げ、説明しなさい。

問 3. 下線部を日本語に訳しなさい。

2025 年度 大学院 心理学研究科 博士後期課程
一般入学試験 心理学専攻
英語

試験室への持ち込み：語学冊子辞書 持ち込み可（電子辞書は不可）

【解答上の注意】 解答は別紙の解答用紙に記入すること。

問題 2

次の英文は、Franz Brentano の著書『Psychology from an Empirical Standpoint』からの抜粋（一部改変）である。これについて、以下の 4 つの問題に答えなさい。

問 1. 下線部①を和訳しなさい。

問 2. 下線部②を和訳しなさい。

問 3. 下線部③を和訳しなさい。

問 4. 下線部④を和訳しなさい。